

県議会77議案可決、閉会

県議会定例会は22日、本会議を再開し、8259億円の2019年度一般会計当初予算や県指定金融機関の指定案など77議案を可決、閉会した。

議案の内訳は、知事提出の予算28件、条例26件、その他17件、議員提案6件。

議員提案は県主要農作物種子条例案など。意見書では、豚コレラ対策の一層の強化を求める意見書など3件を可決した。

人事関係は、任期満

了で退任する山本泉氏(64)、杉山祐子(58)両監査委員の後任に、元会計検査院第1局長の鈴木靖氏(60)、特定医療法人フェニックス専務理事の長縄直子氏(70)を4月1日付で選任する同意案を可決。

任期満了で退任する酒井正吾(72)、西尾直躬(75)両収用委員会委員の後任に、秋田屋本店社長中村源次郎氏(67)、県森林組合連合

会代表理事会長洞口博

氏(69)を新任、森裕之委員(53)を再任する同意案を可決した。